

課題名	マーコットの施設栽培における地下水利用型暖房機の実用性について																																					
成果の約	APハウス11aにグリーンソーラー暖房機(RWE110EG, 8,996Kcal/時)2台を設置し、露地より約5~7℃高く最低気温はほぼ3℃以上に維持できた。																																					
成績	<ol style="list-style-type: none"> 1. グリーンソーラー暖房機による昇温効果は、地下水温18℃の時露地より約5~7℃温度が高く、ハウス最低気温は、ほぼ3℃以上に維持できた。 2. 調査期間中の最低極温は58年2月21日に露地で-7℃になったが、ハウス内は1℃に維持することができた。 3. 57年12月20日~58年2月28日間のグリーンソーラー暖房機の稼働時間は、640時間で1日平均約9時間であった。 4. 12月から3月までの4カ月間のグリーンソーラー暖房機の稼働に要した電気料金は約92,000円であり、月平均23,000円であった。 																																					
概	<p>第1図 マーコットハウスの冬期の気温変化(57~58年)</p>																																					
要	<p>第1表 グリーンソーラー暖房機の平均稼働時間と電気料</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>旬</th> <th colspan="2">1日平均稼働時間</th> <th>電気料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12</td> <td>下</td> <td>8時間</td> <td>24分</td> <td>7,347円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1</td> <td>上</td> <td>8</td> <td>03</td> <td rowspan="3">22,036</td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>9</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>11</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2</td> <td>上</td> <td>8</td> <td>48</td> <td rowspan="3">34,545</td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>9</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>下</td> <td>7</td> <td>03</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>上~下</td> <td colspan="2">—————</td> <td>27,641</td> </tr> </tbody> </table>	月	旬	1日平均稼働時間		電気料	12	下	8時間	24分	7,347円	1	上	8	03	22,036	中	9	24	下	11	13	2	上	8	48	34,545	中	9	45	下	7	03	3	上~下	—————		27,641
月	旬	1日平均稼働時間		電気料																																		
12	下	8時間	24分	7,347円																																		
1	上	8	03	22,036																																		
	中	9	24																																			
	下	11	13																																			
2	上	8	48	34,545																																		
	中	9	45																																			
	下	7	03																																			
3	上~下	—————		27,641																																		
普及上の留意点	排水が1時間当たり1.5t~2tにも及ぶので、その処理について十分考慮する必要がある。																																					